

— 志願者数の増加など、最近の躍進はめざましい。「なんらかの数字を目標

— これまでの改革が志願者数日本一など一定の成果をもたらし、明治大学だが、今後、大学間競争はさらに激しさを増すことは確実だ。福宮賢一学

大学解剖

長(66)と、大学の意思決定に関わる評議員を務める向井真一・内田洋行相談役(65)に、現状認識や今後取り組むべき課題などを聞いた。

— 評議員や理事として明治大学の運営に関わる中で、現状をどう見るか。

明治大学

明治大学学長

福宮 賢一氏



「世界トップ大学だ。グローバル社会で自分の力、積み重ねが効いているようだ。高校生からの高い評価

脱・2番手へ研究強化

「重要な意思決定は、かつたたくま」となり、改革の原動力となってきたが、理解し相手を認める姿勢が

「重要な意思決定は、かつたたくま」となり、改革の原動力となってきたが、理解し相手を認める姿勢が

「重要な意思決定は、かつたたくま」となり、改革の原動力となってきたが、理解し相手を認める姿勢が

内田洋行相談役

向井 真一氏



型にはまらない学生を

「戦術的に学部を増やし、施設も新しくした。『攻め」が在学していたころは、学

「戦術的に学部を増やし、施設も新しくした。『攻め」が在学していたころは、学

「戦術的に学部を増やし、施設も新しくした。『攻め」が在学していたころは、学

「戦術的に学部を増やし、施設も新しくした。『攻め」が在学していたころは、学

「戦術的に学部を増やし、施設も新しくした。『攻め」が在学していたころは、学

「ある人の言葉を借りれば、『知的開放型体育系』時代になった。あの山登れ、場所であって、その先は学

「研究・知財戦略、国際連携、社会連携の各分野に、潜在的な力を持つてい

「この項おわり